

公明こうち 市議会ニュース

発行所／高知市議会公明党
住所／〒780-0870
高知市本町5丁目1番45号
TEL:088-823-9403
FAX:088-871-2485

2022年(令和4年)11月1日 第57号

高知市議会 KOMEITO 公明党

第492回

高知市
議会
定例会

「現場第一」で声を力タチに

伊藤弘幸議員は、私見と提案を交え一問一答方式による質問を行いました。

◆ AED適正配置について

厚生労働省が公表している『AEDの適正配置に関するガイドライン』には「心停止発生から5分以内にAEDの装着ができる体制が望まれる」とありますが、本市の本庁舎のAEDはわずか1台しかありません。いざという時に、一日の来庁者千人を含む市民の皆様の命を守るために適正な配置を強く求めました。

総務部長からは、「AEDの設置を義務付ける法律はないが、近年は『安全配慮義務』の観点が注目されており、万一の場合、職員が時間のロスなく適切にAEDを使用できることが重要と考える。移動距離やかかる時間も含めどこにどれだけ設置すればより効果的な配置となるかまたその体制についても調査する」旨の答弁を得ました。

また心肺停止で1分1秒を争う緊急時においては、AEDを運ぶための動線の確保と、所在を明確に示すための誘導表示の設置が重要であると、岡崎市長に訴えました。

市長からは、「緊急性が高く、時間的な余裕がない場合には、AEDはどこにあるのか誰でもすぐに分かるようにしておくことは重要なことだと考える。来庁された市民の命を守り、職員の命を守るという視点から、職員が適正かつスマートにAEDを使用できるよう、あらためて設置場所等の周知を行うとともに、救命講習への積極的な参加を求めるなど『AEDを使える職員』の育成にも努める」旨の答弁がありまし



伊藤 弘幸 議員

◆ 食品ロス削減対策について

平成27年より「食品ロス削減」に対する質問を行って8年。高知市も環境部、健康福祉部、市民協働部と連携し、関係部局を上げて取り組むようになりました。

この9月議会では以下の質問を行いました。

問 高知市の食品ロス現状調査などを示したパネルの、今年の展示計画は。

答 環境啓発イベントなどを開催する際には、パネル展示を行なっている。今後も、様々なイベント等の機会を捉え活用していく。

問 食品ロス対策がSDGsのゴールの一つとして、どのように取り組むのか市長に聞く。

答 高知市としては、市役所・市民・事業者の主体が、それぞれの役割に応じて、連携・協力し食品ロス削減に向けて積極的に取り組む。またその体制についても調査する

◆ 薊野東町の雨水対策について

薊野東町の県道から入る市道一宮87号線付近では、「一宮ポンプ場の排水能力を高め、流入計算上では「浸水しない」地域となっています。しかし、豪雨時には大きな側溝を流れる水が水壁となり、本来流れ込まなければならない雨水があふれて、道路冠水を誘発しています。

この地域の排水能力の改善と、浸水対策の取り組みについて伺う。

問 浸水箇所とその上流域の一部で既存水路の流下能力が不足したことが判明した。来年度の梅雨時期までの完成を目指し、上下水道局では「二宮3号雨水幹線」に雨水を取り込むための整備を行い、都市建設部では横断水路の新設工事により浸水被害の解消に取り組む。

問 「マイナンバーカード交付と女性デジタル人材の育成について

デジタル庁が発足して1年が経過し、全国のマイナンバーカード交付が、国民の半数に迫っている中、高知市の直近の交付状況は中核市では最下位となっています。今後は、市民の方々の不安を払拭し、必要性や利便性を正しく伝え



大久保尊司 議員



高木 妙 議員

ドライブの趣旨と目的を聞く。

答 本市が今回開催する、イオンモール高知でのフードドライブは、本市の環境や商工などの複数の関係課が参画し、「SDGs推進」の達成に寄与できるよう取り組む。

問 今年の10月15日、16日に開催されるフードドライブの趣旨と目的を聞く。

答 本市が実施することを希望するところ、市民の命を守るという視点から、職員が適正かつスマートにAEDを使用できるよう、あらためて設置場所等の周知を行うとともに、救命講習への積極的な参加を求めるなど『AEDを使える職員』の育成にも努める」旨の答弁がありました。

(その他の質問はHPをご覧ください)

寺内憲資議員の質問は、次のとおりです。

◆「桂浜荘」の経営について
國民宿舎「桂浜荘」の休館に伴う徵収委託事務については、令和4年3月22日に経済文教常任委員会で報告があつた。その内容は、「令和3年9月末をもつて休館をした桂浜荘の運営において未徴収となつてゐる施設使用料等の徵収事務につき、指定管理者である桂浜開発公社に委託をした。委託期間は、令和3年10月1日から同年12月28日までの間で、委託料は142万円である。委託業務の実績は、休館時点で未徴収であつた債権を85万5940円を回収し、委託業務を完了している」との説明であつた。地方自治法により最小の経費で最大の効果をあげなければならぬ高知市において、個別案件に対する監査は実施していないことを理由に明確な答弁ではなく、就職支援金委託契約に対し疑問を持ち、議場において代表監査委員に質問を行つたが、個別案件に対する監査は実施していないことなどについて調査し、県と協議しながら対策を検討すると答弁しました。

◆片耳難聴者など聴覚障害者への支援
公明党は、小耳症外耳道閉鎖症の19歳の息子さんを持つ保護者から、18歳未満で購入費助成を終わらせるのではなく、適切を続けて頂きたいとの相談を受けており、公明党の黒岩県議と連携し、18歳以上上の片耳難聴者など障害者手帳を持たない聴覚障害者への助成制度を求めたところ、高知市も高知県と連携を図り、適切に実施できるよう財務部と協議することとなつた。

◆片耳難聴者など聴覚障害者への支援

西森美和議員の質問は以下の通りです。

◆旭小学校周辺の浸水対策について
6月議会に大久保たかし議員が提案した旭小学校の通学路の道路冠水の改善対策について進捗状況をだしたところ①道路のかさ上げの検討②排水機場への流入水路の整備などの設計委託業務の発注準備を進めているとの答弁がありました。またそれとあわせて長年の懸案事項であった③本宮町排水機場の起動水位の変更④手動から常時自動化への変更についても検討中の答弁がありました。

◆西久万地区の浸水対策について
このエリアでは県事業の久万川左岸の堤防改修が根本的な課題ですが、市としての対策を求めてきました。上下水道局は、9月に浸水対策検討業務に着手し①排水施設の設置箇所と能力の検討②排水が久万川に与える影響と排水制限を受けた時の浸水軽減の効果などについて調査し、県と協議しながら対策を検討すると答弁しました。

◆災害後の医療体制の情報発信について
発災後、市民の皆様が最も知りたいであろう「病院の診療可否の状況」等の情報共存について質問し、健康福祉部長から「災害対策本部を通じて避難所に的確に伝達すると同時に、様々な媒体を活用して発信する」との答弁がありました。

◆マイナンバーカードの申請はお済みですか?
国が、2018年1月から進めている個人番号カード（マイナンバーカード）
交付事業の目的は、社会保障・税・災害対策などの行政手続きに有効な制度です。



マイナンバーカードの申請はお済みですか?

◆国や他都市の取り組み
国民に利活用の効果を宣伝するとともに、「マイナポイント」の特典を付与するなど、事業の推進に取り組んできました。また、全国の多くの自治体が国の施策であるマイナポイント事業に上乗せして、自治体独自のプレミアムを付与してマイナンバーカードの交付率を向上させています。

◆マイナンバーカードを持つ利点

高知市広報「あかるいまち」
令和4年8月号をご参考に。



1. 本人確認の書類として使える。
2. コンビニなどで住民票の写し・印鑑登録証明書など公的な証明書を取得できる。
3. 各種の行政手続きのオンライン申請等に使える。
4. 病院の窓口で健康保険証として使える。
5. アプリ使用でスマートフォンの画面に、新型コロナワクチン接種証明書を表示できる。
6. 令和6年度からは、運転免許証として使える。

公明党では、これからもサービスの向上と業務の効率化を目指してまいります。

※マイナンバーカードに関するこ

[高知市コールセンター: 088-822-8111]

◆マイナ保険証で窓口負担の軽減

健康保険証の窓口負担 (3割負担の場合) 10月から	
マイナ保険証	初診 6円
従来の保険証	初診 12円

◆高知市の取り組みと現状

高知市では、住民票・印鑑登録証明書のコンビニ交付(6:30~23:00まで、店舗開店時間内に土日祝日も交付。手数料の特典: 市役所窓口400円を300円)を実施。しかしながら、高知市におけるマイナンバーカードの交付率は、中核市62市中で最下位の38.8%(令和4年8月末時点)に留まっています。



人の別れは、突然にやつてくことがあります。英國のエリザベス女王がお亡くなりになりました。在位70余年。どのお写真も、にこやかな笑顔ばかりですが、どんなにか精神的重圧も抱えながらの年月であられただろうと思うと胸が詰まります。また、弔問に訪れる英國の人々の姿からは、いかに国民に愛されてきたかを感じることができます。BBCが世界中に報じた葬儀の模様は、女王が愛した樂曲が透き通った音色で奏でられ、世界中の人々の感謝と深い祈りでき、BBCが世界中に報じた葬儀でした▼時を同じくして、わが国でも安倍元総理の国葬儀が行われました。様々な議論を呼んだ国葬儀。多様な意見があつたとしても、個人のご冥福を静かに祈り、これまでのご活躍に感謝の祈りを捧げたいものです。

▼「後悔先に立たず」とは箴言。熟慮を重ねた人としての生き方が大事だと痛切に感じる日々に刻む座右の銘は「感謝の人であれ」とあります。支えてくれる人の心を忘れるな報恩の一念が無限の力となる」との一生はわからないものだと痛感する日々だからこそ、悔いを残さないためにもこんな生き方をしたいと思ふ。(涙)